

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
7	建設部門情報化推進事業(技術基準・技術管理事業)			新規 拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	2	2	1	財政局 契約管理部 技術管理課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	4402	事業名	電子市役所構築推進事業
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	平成21年度に導入したCALS/EC業務支援システム(電子納品保管管理システム・電子配布システム)の運用・保守を行うとともに、その効果を向上させるため、保管情報の利活用に必要なCAD利用環境の整備や研修等、職員への普及拡大を進めます。			
目的・目標	<p><目的> 建設部門におけるCALS/ECを推進し、省スペース化、業務の効率化を図ります。 また、仕様書及び図面を電子化し、インターネットを利用して入札参加者が調達できる環境を整備することで電子入札を支援し、コスト縮減と透明性の確保を図ります。</p> <p><目標(平成25年度末)> 1 CALS/EC業務支援システム 導入済 2 電子成果品の保管率 100%</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 CALS/EC業務支援システム 導入済 2 電子成果品の保管件数 160件</p> <p><課題> CAD利用環境の効率的かつ効果的な手法の検討、普及拡大方策の検討が必要となります。</p>			
今後のスケジュール	CALS/EC業務支援システムの運用・保守を行うとともに、職員への普及拡大、電子納品の適用範囲の拡大を図るため、CAD利用環境の整備や継続的な研修等を行います。			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	105,217	<p><積算内訳></p> <p>1 CALS/EC業務支援システム構築業務委託 92,152</p> <p>2 CALS/EC業務支援システム運用・保守業務委託 6,515</p> <p>3 CALS/EC業務支援システムサーバー等賃借料 6,550</p>
	財源内訳	① 一般財源 105,217	
平成22年度	当初予算要求	23,545	<p><積算内訳></p> <p>1 CALS/EC業務支援システム運用・保守業務委託 12,400</p> <p>2 CALS/EC業務支援システムサーバー等賃借料 11,145</p>
	財源内訳	① 一般財源 23,545	<p><要求理由></p> <p>平成21年度に導入した、電子納品保管管理システム及び電子配布システムからなるCALS/EC業務支援システムの円滑な稼働と適正な運用を図るために必要な経費を要求するものです。</p>
	財政局長査定	23,545	<p><査定内容></p> <p>1 CALS/EC業務支援システム運用・保守業務委託 12,400</p> <p>2 CALS/EC業務支援システムサーバー等賃借料 11,145</p>
	財源内訳	① 一般財源 23,545	<p><査定理由></p> <p>内容および積算を確認し、情報統括監の精査結果を踏まえ適正であると認められるため要求のとおりとしました。</p>
	市長査定	23,545	<p><査定内容></p> <p>同上</p>
	財源内訳	① 一般財源 23,545	<p><査定理由></p> <p>財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。</p>